

おとずれ

(発行者) 富士吉田カトリック教会

(住所) 〒403-0005

山梨県富士吉田市上吉田 3-5-7

(TEL&FAX) 0555-22-3199

2019 年 8 月第 444 号

ホームページ <http://www.fgo.jp/~catholic/>

子どものように神様を信じる

主任司祭 内藤 聡

イエスに触れていただくために、人々が子供たちを連れて来た。弟子たちはこの人々を叱った。しかし、イエスはこれを見て憤り、弟子たちに言われた。「子供たちをわたしのところに来させなさい。妨げてはならない。神の国はこのような者たちのものである。はっきり言うておく。子供のように神の国を受け入れる人でなければ、決してそこに入ることはできない。」そして、子供たちを抱き上げ、手を置いて祝福された（マルコ福音書 10:13-16）

私は幼稚園や教会学校などで子どもたちに話をする機会があります。子どもたちに神様のことを教えたりするのは決して簡単ではありません。どうしても、言葉が難しくなってしまうたり大人には理解出来ても、子どもには分からないこともたくさんあります。

時々、子どもたちに質問したりすると思ってもよらない答えや返事が返って来たりしますが、子どもが思う神様のイメージというのは大人とはまた違うものがあります。

カトリックの信仰教育を通して子どもの頃から少しでも神様のことに触れていくことで、大人になった時に再び神様からの愛というものに気付いてもらえたら嬉しいと思います。

しかし、大人になると色々な物事を「だけど」ということで考えてしまいがちです。

「イエス様が好き。だけど、人間付き合いも大事」

「神様を信じる。だけど、日常のことも大事」

「教会に行きたい。だけど今週はほかにもやりたいことがある」

「天国に入りたい。だけど今はそれどころじゃない」などなど。

もちろん、教会以外のことも大事になってきますが、神様のことは二の次にしてしまうならば、教会からも離れ、信仰も薄らいでいってしまうことになるのだと思います。

でも子供は「だから」で物事を考えていくことが多いように思います。

「イエス様が好き。だからイエス様のところに行きたい」

「神様を信じる。だから神様に喜ばれたい」

「教会に行きたい。だから教会を優先したい」

「天国に入りたい。だからイエス様に『おいで』って言われるようになりたい」

そんな子どものものでなければ、イエス様のところに真っ直ぐ走っていく子どものものでなければ、神の国に入ることはできないとイエス様は教えているのだと思います。

イエス様が子どもを大切に愛されたように、私たちの教会も子どもを大切にしながら、全員で子どもの成長を育てていきたいものだと思います。そして大人も子どもも皆が一つになって、それぞれの信仰を育み、それぞれの使命を果たして教会のため神の国のために働いていくことが出来ますように。



2019年6月16日、4地区合同地区会

この地区会は、河口湖・鳴沢（御坂町含む）、大月・都留・西桂、忍野、山中湖による合同地区会が総勢36名で開催することが出来ました。10時40分から内藤神父様の挨拶と初めの祈りで始まり、出席者の自己紹介を行いこの中でお茶と昼食をとりながらの時間を過ごし、12時35分神父様による終わりの祈りを執り行い終了しました。

内藤神父様の神学校時代と富士吉田教会赴任について、山中湖サレジアン・シスターズと忍野聖ヨハネ布教修道会のシスター方のシスターへの道と仕事内容や、外国籍の信者さん達の自国のことや日本での生活等、普段聞くことの出来ない大変興味深いお話、また各地区信徒の終活問題に関して、各家庭で良く話し合いをしておくことが大切であることのお話しや、信徒それぞれの楽しいお話を聞くことが出来ました。

この他、カトリック富士吉田教会4地区の「連絡網案」と「信徒の重病、怪我、ご葬儀につきまして」のご案内を配布致しました。

以下、4地区会の反省と今後の課題等をご報告致します。



記

◎ タイムスケジュールについて

自己紹介時間が10:45~12:30位で意外とスムーズに行われた。

◎ 欠席者の消息など知ることが出来てよかった。

◎ 神父様の時間をもう少しとり、色々な話が聞けたら更に良い。

◎ 外国にルーツをもつ人たち4名（奥さんが外国にルーツ1名）参加してくださった。

◎ 自分の近所に住んでいる信徒を知ることができたり、居所が大枠のところではわかった。（各地区世話役さんが手書きの地域図面を作成した。）

◎ 今回は自己紹介と住んでいるところなどがおもだったが、次回からはテーマを決めると良いかもしれない。

◎ 出欠葉書を送付後、高齢の信徒や外国籍の方々へのフォローが必要。（英語でのフォローなど）

◎ 36名とたくさんの方が参加され、混み合った感があったが、会場としては信徒館で良かったと思う。

◎ 今回は4年ぶりだったので、多くの方が来てくださった。今後、地区会を開く頻度は、1年~3年毎くらいか・・・

◎ お世話役をされていて、普段教会や修道院に来ている人にはコンタクトを取りやすいのだが、来ない人に「おとずれ」などを届ける時に届けて良いのか、良くないのか態度でわからない家庭

があるのが今までつらかった。

- ◎ 今回のお弁当代は、教会から布教教化費として支出。（弁当代、当日献金などは財務から教会委員会時に報告）
- ◎ 今後、地区をクロスして開催してはどうか。（吉田地区と河口湖地区、あるいは吉田地区と山中湖・忍野地区など）

以上

4 地区世話役：稲垣尚子・江守香代子・大野隆・萱場紀子・志村好直・宮本禮子

教会委員会記録

7月7日 18名参加

1. 7～8月の典礼について・・・別紙「こよみ」参照
2. 6月8日（土）雪ノ下カトリック教会・藤沢カトリック教会への巡礼の反省・会計報告
とても良い巡礼だった、毎年は無理かもしれないが、続けていきたい。
3. 日曜学校キャンプについて
 - ・散歩・運動会などの計画があるので、参加できる方はお願いします。
 - ・夕食に手巻き寿司を予定しています。お手伝い宜しくお願いします。
4. 2019年度一粒会大会について
 - ・10月14日（月）聖園女学院（神奈川県藤沢市） 参加費 2,000円
 - ・7月26日（金）締め切り
 - ・7月28日（日）の宣教司牧委員会で山梨の参加者をまとめる
5. 山梨地区宣教司牧委員会について
 - ・山梨地区ビジョン（富士吉田教会）について
 - ・7月28日（日）地区親睦会「華の舞」17：30～
6. 教会修繕について
 - ・ステンドグラス補修、窓扉が硬くなってしまい開閉しづらくなったので考える。
 - ・基礎部塗装をどうするか？
7. その他
 - ・フードバンクの回収（コピー部屋に箱を置く）
 - ・6月16日開催の4地区会合同地区会の報告（別紙参照）
 - ・上記4地区合同地区会と5月26日の吉田地区地区会の会計報告
 - ・ホームページ検討項目についての説明

こよみ



8月

2日（金）初金曜日ロザリオ 10:00 ミサ 10:30
 田園調布雙葉小学校巡礼 ミサ 12:30 予定

4日（日）年間第18主日 ミサ 9:30 教会委員会
 （聖堂掃除は河口湖・都留地区）

6日（火）主の変容（祝日）

11日（日）年間第19主日
 （聖堂掃除は河口湖・吉田地区）

15日（木）聖母の被昇天（祭日） ミサ 10時

18日（日）年間第20主日 国際ミサ
 （聖堂掃除はインターナショナル・山中・忍野地区）

24日（土）聖バルトロマイ使徒（祝日）

25日（日）年間第21主日
 （聖堂掃除は吉田地区）

イタリア語教室 月曜 10時 お休み

日曜学校 ミサ後 お休み

9月

1日（日）年間第22主日 教会委員会

6日（金）初金曜日ロザリオ 10:00 ミサ 10:30

8月のミサ奉仕

日	先唱	聖体奉仕者	侍者	第1朗読	第2朗読	歌伴奏
4	江守香代子	山本一孝		福永好雄	宮本禮子	シスター
11	東海林美佐子	栗原今朝夫	天翔	志村好直	相沢千代子	シスター
18	東海林美佐子	—	正人	英語	?	シスター
25	東海林美佐子	東海林義夫	一雄	渡辺幹夫	江守香代子	シスター